

郷土の歴史探訪！「塩竈学問所講座」参加者募集！

縄文時代から近代に至る長い塩竈の歴史について、調査・研究してきた貴重な成果を3人の先生方を2回に分けてご講話いただきます。
ロマンにあふれた郷土の歴史を探訪してみませんか！



いにしへの塩竈を思い浮かべてみませんか

第1回 1部「塩釜村風土記」について 2部「勝画楼の歴史」

講師：東北学院大学教授 齋藤善之氏

開催日 10月30日(土) 13:30～16:00

会場 ふれあいエスパ塩竈 エスパホール

第2回 1部「縄文から続く松島湾の歴史－貝塚と製塩遺跡から見た松島湾の歴史」

講師：奥松島縄文村歴史資料館館長 菅原弘樹氏

2部「発掘と史料が語る！江戸・明治期の御釜神社」

講師：日本考古学協会会員 高橋守克氏

開催日 11月20日(土) 13:30～16:00

会場 ふれあいエスパ塩竈 エスパホール

申込方法 希望する講座名(第1回・第2回または全て)、氏名、住所、電話番号を、Eメール・電話・FAXのいずれかでお知らせください。

定員(各回60人)に達し次第、受付を終了いたします。9月6日(月) 9:00から受付開始(先着順)

問・申込 生涯学習課学習支援係 [✉ e_edu@city.shiogama.miyagi.jp](mailto:e_edu@city.shiogama.miyagi.jp)
☎ 022-362-2556 **FAX** 022-365-3347

寒風沢コミュニティ農園に“浦戸宇宙白菜”の苗を植えませんか？

明成高校が行う「みんなの白菜物語プロジェクト」と連携した取り組みとして、「東北宇宙ミッション2021」※で宇宙から帰ってきた種から育てた苗を寒風沢コミュニティ農園へ植える「宇宙白菜定植式」を開催します。今回、市内在住の親子40組限定で参加者を募集します。

浦戸諸島では大正11年(1922年)から白菜の採種研究が行われ、仙台白菜の源流の「松島白菜」の種が初めて量産化された地で、日本の白菜栽培の礎を築きました。

浦戸の白菜採種の文化を未来に継承しましょう。



今年5月に完成した「寒風沢コミュニティ農園」

開催日 10月30日(土) 10:30～

場所 浦戸寒風沢コミュニティ農園

募集人数 市内在住の親子40組(80人)応募多数の場合は抽選

申込方法 官製はがきに「宇宙白菜定植式参加」と明記し、必要事項(郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、Eメールアドレス)を記入し郵送してください。

宛先：〒985-0052 塩竈市本町1-1 水産振興課行

応募締切 9月30日(木) 必着

※参加無料。10月上旬に抽選の結果(応募者全員)と詳しい参加方法(当選者のみ)をお知らせします。

問 水産振興課浅海農政係 **☎** 022-364-2222

東北復興宇宙ミッション2021

全世界に向けた復興支援に対する感謝の気持ちと、震災の記憶と教訓を伝承するため、各地の農作物の種などを宇宙に向けて打ち上げ、地上で回収後に地域創生や交流、震災の伝承に活用する取り組みで、塩竈市では浦戸の白菜の種を宇宙へ送りました。

市ホームページに
詳細情報を掲載



東北復興宇宙ミッション2021とは